

## 意識(こころ)と言葉は車の両輪

人は「愛と和と善の意識と言葉の力で幸せになり、破と戦と悪の意識と言葉の力で不幸になる」と敬友からのメッセージを受け、人の歩む道を簡にして明に解きあかした至言と共感共鳴しております。意識と言葉は車の両輪、切って切れない関係にあります。

そして「意識」それ自体も左のワンポイント字割の図解のように「言」と「音」によって組み合わされた文字ですから「意識」も「言葉」によって成立していることが理解できます。「意識が先か？言葉が先か？」この問いに多くの人は意識が先と認識しているようですが、実は言葉が先なのです。ですから人の幸、不幸を分けるのは言葉の善し悪し、言葉の使い方次第であるということです。

## 言葉を持たない動物は意識することが出来ない

始めに言葉があって、その後に意識や思考が成立しているのです。動物学者によれば犬や猫の身近にいる動物の知能は人間の年齢だと「1歳～2歳」程度、チンパンジーの知能は「3歳～4歳」だそうです。ですからチンパンジーはジャンケンやTVゲームで遊ぶことが出来るということです。しかし彼らには言葉がありませんから意識を持つことが出来ないのです。ここに言葉を有する「理性物人間」と「動物」との根本的な差異があるのです。

## 言葉の本質に気付かず不幸な歴史を築いた人類

ところが古今東西を通じ人類はこの何よりも大切である「言葉」に関し無頓着であり、軽く認識し続けてきました。「言葉の本質」、「言葉のエネルギー」、「言葉の深義」、「言葉の神性」に気付くことなく、言葉は人間の道具の一つの如く錯覚し続けてきたのです。そして物・金・エゴ中心の意識に迷走して人々は「破と戦と悪の言葉の力」で不幸な歴史を積み重ねてきたのです。

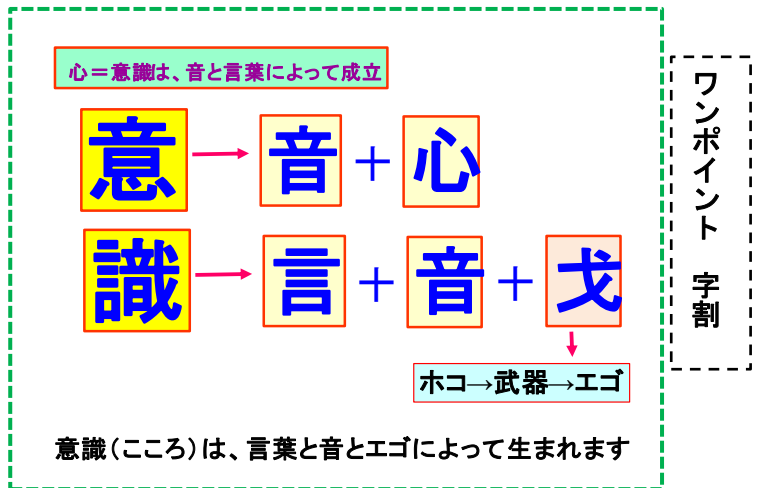
21世紀の体主霊従から霊主体従のUターンの時代、霊性と和す「令和」の時代を迎えて、人々が「幸福と平和と豊かな世界」を願うなら、今までの言葉の認識、使い方を根本的に改めなければならないのです。

## 光透波は乱れた言葉文化を正す哲理です

掘り下げると「言葉」→「コトハ」→「光透波」→「『光』の『透』明な『波』動」と展開してゆきます。古から言霊の幸はう国と言ひ伝えられてきた日本の国の言葉文化の中から必然的に生み出された「光透波＝命波学」は、今日の乱れに乱れ狂いに狂った言葉文化を「愛と和と善の言葉の力」で幸せに導くことが出来る哲理なのです。

詳しくは本誌紹介の各光透波講座、セミナーへ

文責 宿谷



# 命波の會國

連載 — 4

### [前号から続く]

今回の内容は先回に続き小田野早秧先生の命波理論を誘導する重要な啓示なので、綴らして頂きました。命波理論が生み出された骨子の啓示として「絶対光」と「光透波」と「天鏡」と「亜伊有江大加基求計工左の11字の霊夢」があり、それを引き継いで「天鏡図」は作成されました。

また本稿で紹介いたしますカラーテレビ現象を経緯に先生は実際に四国の剣山の洞窟に入られて闇の中で竹矢来に合うご体験をされています。その意味は一人一人が本来の自己に出合い天と結ばれて自覚する道を掴むこと。それには天鏡図を索引して字割する必要性を示唆した啓示と私なりに解釈してきました。

それで先生から直接聞いた内容をお伝えしますので是非、読んで頂きたいです。内容は凝縮していますが、兄の命波学教本を参考にして頂ければ幸いです。

### 白光の橋が渡り胸はダイヤカットになる

昭和27年5月3日に本真寺の入仏50年の記念の五重相伝の結縁に無理遣り参加される経緯があり、その結果ご本尊の阿弥陀如来様から白光の橋が渡り小田野早秧先生の胸は透き通ったダイヤになる啓示を受けられました。

その時の様子は「命波学教本」に詳述されてありますが、本真寺の大堂内に蝋燭があちこちに立てられた、明かりが灯され真っ暗な所が極楽浄土のようにパッと明るくなった。そこに石橋戒道上人(導師)により相見の図の横掛け軸が降ろされた。それは「善導大師から法然上人の胸へと白光が渡っている結縁の図」が描かれており、小田野先生はその場でその図と全く同じような体験を直前にされていたので、びっくりされました。

小田野先生はその時、如来様と白光で結ばれたのだと感激されたのです。その白光の時、小田野先生の胸が透き通ったダイヤカット状態に輝いていたとのこと。その五重相伝は最後に剃髪する代わりに導師がカミソリをポツと頭の上に置かれ、免状を貰って先生は帰宅されたそうです。

### 「天鏡」を胸のダイヤに刻印される

そのダイヤの不思議な体験の後、昭和28年6月22日自宅にて小田野先生の透き通った胸に白魚の指が入り「天鏡」と刻印されたのです。最初「二」の字が入り、その二の字の一の字の真ん中から「人」の字が書けている。その左側に「吾名」と書かれたとのこと。

立っていた先生がこの時、座られて皮膚全体に「アメ」と一瞬の音の電気感覚があった。「天」と言う字の謎が解けたのです。それは天であり(あめ)と読むことが判かった。そしてその下に同じく白魚の指が凄い速書きで「鏡」の字ができた。

小田野先生の胸のダイヤカットに「天鏡」(あめかがみ)と刻印される不思議な現象が起きたのです。その時「何故私は天(アメ)の鏡なのだろう」と先生は思われたと、兄と私は聞いております。

### 11文字の霊夢を経緯に天鏡図作成へ

天鏡の刻印から三日後の昭和28年6月25日明け方、小田野先生は霊夢で「亜伊有江大加基求工左」の11文字の文字を見る啓示を受けられました。この霊夢の導きの後に先生は4年4ヶ月と6日を費やして「天鏡図」を作成されるようになっていったのです。

後に四次元リストとか云音表とか真空リストとか言われるようになったアイウエオの表を纏められ考えられていったのです。幾何学がお好きなので、50音図の一齣(こま)一齣に実在性を持たせようと、三次元性の性質の音にはその一齣に3字入れられ、四次元の性質に近い音は4字にされた。好み優先の字を入れると生理的に止まったりしたので出来るだけ自然の文字を入れられた。一番積極的な偏りのない字を選ぶというように色々苦労を重ねられて、天鏡図の表意字を埋められていったとのことでした。

極貧生活の中でしたがお米より方眼紙を買い、庭の草を上手に献立して食べ蕎麦掻きなど食べて探求生活を送られました。その結果、以前に先生が病んだ蜘蛛膜下の後遺症が色々な要素を含めて完治されたと同っています。この天鏡図こそ抽象の絶対光である天と結ぶ愛の仕組みです。本来の真実の自己を指し示す羅針盤であり、人類を救う箱舟(云音くはこぶね)だったのです。

### 不可思議なカラーテレビ現象を観る

天鏡図作成中の昭和28年3月25日の午前3時、先生はカラーテレビジョンの啓示を受ける。当時、日本ではカラーテレビは放映されていませんでした。その時代、小田野先生はカラーテレビの映像を観られたのです。

夏みかんのような明かりが見え、その光が枕元にある平床の上で止まった。それが11か12インチほどの天然のカラーテレビ画面になり、そこに現れた映像は地味な小道を段々と登っていく。面白くもない山道が延々と

「命波学教本」堀尾泉實著 命波学=光透波理論習得の必読のテキストです。定価2500円

ご希望の方は、**實光透波研究会** 名古屋市名東区香南1-103-8-201 堀尾 君子

メールアドレス [s8910kimiko@yahoo.co.jp](mailto:s8910kimiko@yahoo.co.jp) 090-8499-5989まで

続いて登っていく。暗い穴蔵のような洞窟へ入っていく。石の仏みたいなのが立っていて白木のお膳が斜めにひっくり返ってその下に何か丸いものがあることが少し見える……。

約3時間の間、腹ばいで両肘をつき、一瞬も見逃せまいと両指で両目を開かせながら観ているのも大変だったとのことでした。何故、両指で目を開け続けたかという理由は、以前、昭和25年秋のこと部屋に突然広隆寺の弥勒菩薩の木彫りが現れたので思わず手で触れようと手を伸ばした時、瞬(まばた)きをした瞬間にパッと消えてしまったことと、又翌日にも白衣観音の立像が現れたその時も瞬きをしたら消えてしまったからです。至極残念な経験から慎重に瞬きしないようにと、カラービジョンの時に気を付けられたからとのことでした。

### 剣山の洞窟を探検で竹矢来の奇蹟

先生は見た映像を人づてに伝え、知人からそこは四国の剣山ではないか?と聞き、カラービジョンで見た石の仏と何がお膳の下にあるのか確かめたいと、その翌年6月12日、お一人で四国の剣山へ出発され、大変な思いで登られることになりました。

そして6月15日(旧の5月の十五夜)到着後に頂上へ、その時は濃霧に覆われてしまったそうです。その濃霧の中に左右二つの太陽が現れて、虹の菊花のような太陽が一つ一つと小さめの太陽が計4個の太陽が現れ、その光の虹の共演に至福の思いを味わったとのことでした。

17日よいよ洞窟へ、剣山の洞窟に詳しい土地の小倉氏に案内してもらって、人がやっと入れるくらいの穴をくぐり、洞窟の深くにあるミロク岩にやっとたどり着き、そこでじっくり観ようと懐中電灯を渡された時、その瞬間明かりが消えてしまったのです。その時、今切ったばかりの青竹の竹矢来で前を塞がれて身動きできなくなったのです。明かりが消えたことで(青竹の竹矢来)の不思議な霊現象に出会うことになったのです。

小倉さんが急ぎ明かりを持って戻って来る間にその竹矢来は消え、先生は真っ暗闇の中で屈伸運動して待たれたとのこと。そして明かりを受け取り、ミロク岩の左側から見るとカラービジョンで観たのと同じ石仏の立像があり、ミロク岩であったことが判ったのでした。(つづく)

堀尾君子

## 11月 光透波セミナーのご案内

### ●「ワクワク光透波塾」 (第137回 光透波セミナー)

- 日 時 11月28日(月) PM 1:30~PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 B (4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「人類最初の種は諏訪に降ろされた、他」 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1)4分
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 3,000円

### ●Zoom入門講座 隔週火曜日

- 11月8日(火) PM 8:00~PM10:00 「①光透波の概要、文字のお話」
- 11月15日(火) PM 8:00~PM10:00 「①①字割の仕方と解釈」
- 11月22日(火) PM 8:00~PM10:00 「②次元のお話、生命のお話」
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 3000円
- ※Zoom 講座の申し込み先 [syu98-8do8@mbr.nifty.com](mailto:syu98-8do8@mbr.nifty.com) 090-2447-2037

### ●「諏訪 光透波講座」 (第2回)

- 日 時 12月3日(土) PM 1:00~PM5:30
- 場 所 神州の龍神 喫茶室 長野市諏訪市中洲1362 090-4181-5310
- 演 題 「諏訪は縄文の故郷、縄文は言霊豊かな和の時代」 ※休憩・コーヒータイムあり
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 4,000円

※ お申込みお問い合わせは宿谷 090-2447-2037 又は神尾 090-4181-5310 へ

## ● 名古屋 命波学講座

- 日 時 11月12日(土) AM 11:00~PM 2:00 基礎講座 第9回
- 日 時 11月13日(日) PM 1:00~PM 4:00 和やか会
- 日 時 11月22日(火) PM 2:00~PM 5:00 和やか会
- 日 時 11月24日(木) PM 1:00~PM 4:00 基礎講座 第7回
- 場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講 師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波学受講希望の方は日時調整しますので、お問合せください。090-8499-5989

## ● 名古屋 光透波塾 (光透波と神との関り)

- 11月6日(日) AM 10:00~PM 1:00
  - 11月12日(土) AM 10:00~PM 1:00
  - 11月13日(日) AM 10:00~PM 1:00
  - 場 所 熱田神宮 (集合は神宮会館前)
  - 講 師 磯部賢一 ●参加費 各3,000円
- ・熱田神宮の神様とは?  
・三種の神器はあなたの中にあります。  
・あなたと神様はどのような関係にあるのか?  
・その根源的な謎に迫ります。

※ 特典 あなたのお名前をひもときます。

※ お申込み、お問い合わせは磯部へ [isoiso837@gmail.com](mailto:isoiso837@gmail.com) 090-9199-0248

## ● Zoom 中級 字割実践講座 午前の部 隔週水曜日

- 11月16日(水) PM 1:00~PM 3:00 ④「マ行 ヤ行 「生命の真実」
- 11月30日(水) PM 1:00~PM 3:00 ⑤「ラ行 ワ行 「理の利益」
- 講 師 磯部賢一 ●参加費 ドネーション

● 入門講座はZoom個人レッスンに切り替えました。ご希望の方はお問い合わせください。

● 予約制 あなたの都合よい時間に受けられます。 一対一の対話形式で生活に密着した光透波講座です。

● 参加費 3,000円/1時間 ※ご連絡いただければ、IDとパスワードを送ります。

※ お申込み、お問い合わせは磯部へ [isoiso837@gmail.com](mailto:isoiso837@gmail.com) 090-9199-0248

## ● 明石 第18回 日本語セミナー

- 日 時 11月20日(日) AM 10:00~PM 0:00
- 場 所 アスパ内、ウイズ明石 音楽練習室
- 演 題 「心身ともに健康に生き抜くために、一番大切なこと」
- 講 師 林和也 ●参加費 3000円

※ 講座の申し込み先 090-9118-7614 (林まで)

光透波の会

- |            |  |               |
|------------|--|---------------|
| 實光透波研究会    | 名古屋市名東区香南1-103-8-201   | 堀尾君子          |
| メールアドレス    | <a href="mailto:s8910kimiko@yahoo.co.jp">s8910kimiko@yahoo.co.jp</a>   | 090-8499-5989 |
| 光透波塾       | 名古屋市熱田区旗屋2-16-4  | 磯部賢一          |
| メールアドレス    | <a href="mailto:isobekk50@yahoo.co.jp">isobekk50@yahoo.co.jp</a>       | 090-9199-0248 |
| 光透波ワクワク塾   | 東京都品川区小山6-19-5   | 宿谷直晃          |
| メールアドレス    | <a href="mailto:svu98-8do8@mbr.nifty.com">svu98-8do8@mbr.nifty.com</a> | 090-2447-2037 |
| 光透波・言霊セミナー | 兵庫県播磨町西野添2-5-12  | 林和也           |
|            |  | 090-9118-7614 |

光透波のホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>